

卓球男子個人戦 スポーツ日高



部長

女子個人

今村・野々村3位



下條は価値ある1勝・石坂も健闘

5月30日(月)、帯広市・帯広の森体育館で定通体連日勝支部予選会・卓球大会が行われた。男子個人戦は四名の全道出場枠が設けられており、この枠を七名で争った。

予選のリーグ戦では大坪対下條、今村対石坂といった身内同士での戦いもありつつ、真剣勝負が行われた。Aブロックは今村が二勝し一位通過。死のブロックとなったBブロックでは他校の強豪選手相手に大坪が実力を見せつけ、一位通過した。下條は予選敗退となったが、他校の選手相手に一勝し、公式戦初勝利を挙げた。石坂は悔しい結果となったが、全道大会団体戦での活躍に期待したい。

決勝トーナメントでは大坪が勝ち進み決勝に進出するも、最後は実力を出し切れず準優勝となった。今村は準決勝で敗れたが、三位決定戦では無事に勝利した。女子個人戦では、実は部内ナンバーワンの実力者である野々村が、非常にハイレベルな戦いを繰り広げた。上級生の相手をおとすの所まで追い込んだが、惜敗結果は三位となったが、アグレッシブなプレイスタイルで強烈なインパクトを残した。全道でのリベンジに期待したい。

(文責・小高)

大坪 準優勝